

令和 8 年度青森県職員採用試験（大学卒業程度・通常枠）公告

令和 8 年度青森県職員採用試験（大学卒業程度・通常枠）を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6-15（職員の任用に関する規則）第 10 条の規定により公告する。

令和 8 年 5 月 7 日

青森県人事委員会委員長 奥 崎 栄 一

1 試験の種類及び程度

- (1) 種類 職員採用試験（大学卒業程度）
- (2) 程度 大学卒業程度

2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

試験職種	採用予定人員	職務の内容
行 政	9 1 人程度	知事部局（本庁・出先機関）又は教育委員会（本庁・出先機関（県立学校を含む。））において、各種施策の企画立案、庶務・経理等の一般行政事務に従事する。
警 察 行 政	4 人程度	警察本部又は警察署において、庶務・経理、運転免許に関する事務、鑑識事務、情報管理等の警察行政事務に従事する。
化 学	5 人程度	環境エネルギー部等の本庁又は出先機関において、廃棄物・公害の規制及び指導、公衆衛生に係る試験検査等の業務に従事する。
心 理	8 人程度	こども家庭部等の本庁又は出先機関において、心理判定、心理治療、相談支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事する。
福 祉	7 人程度	こども家庭部等の本庁又は出先機関において、相談支援、直接支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事する。
保 健 師	2 人程度	健康医療福祉部等の本庁又は出先機関において、地域保健活動や地域保健関連施策の企画立案等の業務に従事する。
保 健 師 （ 警 察 ）	1 人程度	警察本部において、職員の健康管理、職員からの各種相談対応等の業務に従事する。
農 学	2 3 人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業振興のための企画、農産物の生産・流通・販売対策、農業技術の普及・指導等の業務に従事する。
畜 産	2 人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、畜産物の生産・流通、家畜の衛生・防疫等に関する業務に従事する。
林 業	5 人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、林業の普及指導や県産材の利用促進、県営林の経営・管理、森林土木工事の設計・監督、鳥獣保護等の業務に従事する。
水 産	5 人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、水産業の振興のための企画、水産技術の指導、漁場の整備等の業務に従事する。
総 合 土 木	1 7 人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、道路・河川・港湾・空港・下水道等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事する。
		農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業農村整備、漁港漁場整備に関する工事の計画、設計、監督等の業務に従事する。
建 築	1 人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、住宅行政、建築確認、県有建築物の整備に関する設計・工事監理及びファシリティマネジメント等の業務に従事する。
建 築	1 人程度	警察本部において、警察施設の整備に関する設計・工事監理、施設

(警 察)		管理及びファシリティマネジメント等の業務に従事する。
設 備	2 人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、県有建築物や下水道の整備に関する設計・工事監理、施設管理及びファシリティマネジメント等の業務に従事する。
警 察 科 学 (化 学)	1 人程度	警察本部において、化学鑑定等の業務に従事する。
合 計	1 7 5 人程度	

注1 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。

2 申込受付期間終了後の試験職種及び試験地の変更は認めない。

3 青森県職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠）との併願はできない。

4 青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）の受験申込者は、「病院運営」職の受験申込者を除き、この試験に申し込むことができない。

青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）「病院運営」職の受験申込者は、この試験に申し込むことができるが、青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）「病院運営」職で最終合格した場合は、この試験（大学卒業程度・通常枠）を辞退したものとみなす。

5 採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがある。

3 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者

① 平成6年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者（保健師及び保健師(警察)にあっては、平成6年4月2日以降に生まれた者）

② 平成17年4月2日以降に生まれた者で、次のア又はイに該当する者

ア 学校教育法による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者又は令和9年3月31日までに大学を卒業する見込みの者(人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。)

イ 化学、総合土木、建築、建築（警察）、設備については、学校教育法による高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月31日までに高等専門学校を卒業する見込みの者

なお、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合については、それぞれの要件を満たす必要がある。

- ・ 心理

大学において次のA及びBの科目を履修して卒業し、又は令和9年3月31日までに卒業する見込みであること。

A 心理学概論又はこれに相当する科目（心理学、基礎心理学、心理学概説 等）

B 心理査定演習又はこれに相当する科目（心理検査法演習、心理学演習、心理学実習、心理アセスメント、心理測定法 等）

- ・ 福祉

社会福祉法第19条第1項各号の社会福祉主事の任用資格若しくは児童福祉法第13条第3項各号の児童福祉司の任用資格を有すること又は令和9年3月31日までに当該任用資格を有する見込みであること。

- ・ 保健師、保健師(警察)

保健師の免許を有すること又は令和9年6月30日までに取得する見込みであること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

① 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）

② 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③ 現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者

なお、採用時と異なる種類等の試験を受験する者は、受験可能な場合もあるので、受付期間内に青森県人事委員会事務局へ問い合わせること。

④ 令和8年12月25日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者（心理のみ）

4 試験日、場所及び合格発表（予定）

試験	試験日	場 所		合 格 発 表	
		試験地	試験会場	発表日	発表方法
第1次試験	6月21日（日）	青森市	青森県立青森高等学校	6月30日（火）	合格者に書面で通知するほか、合格者の受験番号を青森県庁及び県合同庁舎の掲示板に掲示する。また、青森県職員採用案内のホームページ上にも合格者の受験番号を掲示する。 (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)
		東京都	ビジョンセンター 東京駅前		
第2次試験	7月18日（土） ～ 7月26日（日）	青森市	青森県自治研修所	8月12日（水）	

注1 災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内のホームページ「緊急情報等」ページに掲載する。（<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>）

2 第2次試験の試験日は、青森県人事委員会が指定する1日となる。

5 試験の種目及び内容

試験	種 目	内 容	
第1次試験	教養試験 （保健師及び保健師（警察）を除く。）	公務員として必要な一般的知識及び知能について、択一式による筆記試験を行う。問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。（40題、2時間）	解答は、マークシート方式により行う。
	専門試験	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行う。問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。（40題、2時間）	
第2次試験	論文試験	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行う。（800字以内、1時間） （内容（論理性・思考力）、表現・国語力等を評価） 【第1次試験日に実施する。】	
	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接により試験を行う。 （グループワークでは思考力・表現力、協調性・社会性、貢献度等を、個別面接では使命感・責任感、積極性、課題認識力・経験学習力、コミュニケーション力・社会性、自己コントロール力等を評価）	

注 論文試験は、第1次試験合格者のみ採点を行う。

6 配点

(1) 行政、警察行政

第1次試験			第2次試験			合計	
教養試験	専門試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150		200	
						300	

(2) 保健師、保健師(警察)

第1次試験		第2次試験			合計	
専門試験	計	論文試験	面接試験			計
			グループワーク	個別面接		
100	100	50	150		200	
					300	

(3) 上記以外の職種

第1次試験			第2次試験			合計	
教養試験	専門試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
40	60	100	50	150		200	
						300	

7 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準に達しない場合には、原則として不合格となる。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験申込方法、受付期間等（予定）

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	5月7日（木）午前8時30分から5月27日（水）午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票の作成	6月3日（水）に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」を掲載するので、掲載後速やかに自分の受験番号を確認し、所定の方法により「受験票」を作成すること。

注1 受験申込後、電話で内容確認をする場合がある。青森県人事委員会事務局「017-734-9829」から電話があった場合は、応答し、又は折り返し電話をすること。

2 インターネットによる申込みができない事情のある者は、5月13日（水）午後5時15分までに、青森県人事委員会事務局に連絡すること。

3 身体に障がいのある者で、車椅子の使用などの要望がある場合は、申込時に青森県人事委員会事務局に連絡すること。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が試験職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載される。採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿が確定した日から1年間（化学、農学、畜産、林業、水産、総合土木、建築、設備については、3年間）である。

(2) 採用の方法

青森県知事等各任命権者は、青森県人事委員会が提示する採用候補者名簿の中から採用者を内定する。

採用の時期は、令和9年4月1日の予定である。また、化学、農学、畜産、林業、水産、総合土木、建築、設備については、採用候補者名簿の有効期間内（3年間）で採用希望年度を選択することができる。

なお、保健師の免許を取得見込みである者は、令和9年6月30日までに免許を取得できなければ採用されない。

10 試験結果の情報提供

この試験の結果については、受験者本人からの口頭による申出に応じて本人に対して次のとおり情報提供する。受験者本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参の上、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の午前8時30分から午後5時15分までの間に青森県人事委員会事務局に直接申し出ること。

申出できる者	提供する情報	提供できる期間
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点、順位及び合格基準未滿の試験種目	第1次試験合格発表の日から1月間
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点及び合格基準未滿の試験種目並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間

注 合格基準未滿の試験種目がある場合には、順位又は最終順位はつかない。

11 初任給その他の給与

初任給は、令和8年4月採用の大学新卒者の場合で237,600円程度（保健師及び保健師(警察)にあつては272,200円程度）であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

注 保健師は、各出先機関等で専門業務に従事する場合のもので、職務の内容によって初任給は上記と異なる場合がある。

12 試験の出題分野

種目	試験職種	出題分野
教養試験	保健師及び保健師(警察)以外の職種	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
専門試験	行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	警察行政	

化 学	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
心 理	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
福 祉	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
保 健 師 (警 察)	
農 学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
畜 産	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
林 業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
水 産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
総 合 土 木	受験申込時に、「土木」又は「農業土木」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めない。） 【土 木】 数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工 【農業土木】 数学、応用力学、水理学、測量、土壤物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
建 築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
建 築 (警 察)	
設 備	受験申込時に、「機械」又は「電気」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めない。） 【機 械】 数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作 【電 気】 数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
警 察 科 学 (化 学)	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学